

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

28年6月13日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿



提出者

住 所 大分県宇佐市安心院町下毛1890-1
氏 名 下村建設株式会社 代表取締役 下村 和生
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0978-44-0247

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	下村建設株式会社
事業場の所在地	大分県宇佐市安心院町下毛1890-1
計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 603,154千円
③ 従業員数	30名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・道路建設工事(舗装工事) がれき類(アスファルト塊・コンクリート塊)→再生処理業者に委託して、再生骨材として再資源化。 ・解体工事 がれき類(アスファルト塊・コンクリート塊)→再生処理業者に委託して、再生骨材として再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	2155.68 t	27.88 t
	(これまでに実施した取組) ・実寸発注の実施（木くず） ・余剰材の引き取り（木くず）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	2000 t	25 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組を実施予定。 ・梱包材の簡素化（木くず） ・がれき類の分別の徹底（アスファルト等の剥ぎ取りの際に碎石等が混入しないように。）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類（アスファルト塊、コンクリート塊）、木くずは分別するとともに、石綿含有産業廃棄物についても、他の廃棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記に加え、石膏ボード、金属くず、紙くずについても分別を実施。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
②計画	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（平成27年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	2155.68 t	27.88 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2155.68 t	27.88 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	2000 t	25 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2000 t	25 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・委託先処理業者には、定期的に現地確認をする。		
※事務処理欄			

産業廃棄物管理組織図

